

聖書ルカ 23 : 32 ~ 49

2019/9/15

「十字架」

1. はじめに

- ・イエス様は十字架の預言をされている。その預言は人々がこの世の王と誤解する場面の時、そうゆう王ではなく「苦難のしもべ」として十字架を預言される場合が多い。(9 : 37 ~ 45)
- ・十字架によって、私たちの罪は赦された。一人の救いのための、神の計画として。(罪を贖う。)
- ・自分を捨て、十字架を負って、我に従え。一信じる者の生き方として。(主に信頼せよ。)
- ・マタイ 20 : 28 「人の子が、仕えられるためではなく仕えるために、また多くの人のための贖いの代価として、自分のいのちを与えるために来たのと、同じようにしなさい。」

2. 本文

* 32 ~ 38 節

- ・ 34 節 「父よ、彼らをお赦してください。彼らは、自分が何をしているのかが分かっていないのです。」
彼らはイエスの衣を分けるために、くじを引いた。
- ・ 「くじを引いた。」 cf: 詩篇 22 : 18
- ・ 「何をしているか」 ルカ 19 : 41 ~ 44

* 39 ~ 43 節

- ・ 43 節 「まことに、あなたに言います。あなたは今日、わたしとともにパラダイスにいます。」
- ・ 「今日、ともにパラダイスにいます。」
- ・ パラダイスについて。例えば、第三の天。II コリント 12 : 4
申命記 10 : 14、黙示録 2 : 7

* 44 ~ 49 節

- ・ 46 節 イエスは大声で叫ばれた。「父よ、わたしの霊をあなたの御手にゆだねます。」
Cf: 詩篇 31 : 5
- ・ マタイ、マルコ : 詩篇 22 : 1、ヨハネはルカと同じ 31 篇である。
- ・ イエスは、最後は詩篇をとおして祈っておられた。
- * 十字架刑は死に至るまで 10 時間以上かかると言われている。それが最も残酷な刑といわれる由縁です。イエス様の場合午前 9 時から午後 3 時、6 時間であったと聖書は伝える。ピラトは、イエス様の遺体を取りに来た者がいると聞いて、もう終わったのかと言って、驚いたことが記されている。(マルコ 15 : 43, 44)

3. まとめ

- * ヨハネ 5 : 39 「あなたがたは、聖書の中に永遠のいのちがあると思って、聖書を調べています。その聖書は、わたしについて証ししているものです。」
- * I ヨハネ 4 : 10 「私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。」